

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当した経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費 (単位：円)	うち臨時交付金 (単位：円)	実施状況	効果
1	新型コロナワクチン接種促進事業	健康課	①新型コロナウイルスワクチン接種会場までの移動手段を確保するため、高齢者タクシー及び障害者タクシー助成事業利用者を対象に、片道3千円を上限にタクシー利用料金を助成する。 ②助成に係る経費 ③高齢者タクシー及び障害者タクシー助成事業利用者	R3.4	R4.3	1,757,789	1,702,199	対象者2,071人に対して、265名への助成を実施した。(助成率12.7%)	利用者265名に対しタクシー助成金を支給し、速やかなコロナワクチン接種に寄与した。
2	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業	商工振興課	①県と市町で協議し、県の要請で時短営業に協力した飲食店等の店舗に対し協力金を支給 ②飲食店等の店舗を運営する事業者に対して支給する協力金 ③県が要請する期間内に、当該要請に応じて時短営業(休業を含む。)を行った店舗の事業者	R3.4	R4.2	13,634,666	13,634,666	事業者支援として21,616,000円(市負担分)交付を見込んでいたが、154件、13,634,666円(実施率63%)交付となった。	154件の支援を実施し、新型コロナの影響を受ける市内事業者の経営支援に寄与した。
3	商店街お買い物券・ポイントシール事業	商工振興課	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた地域商業を回復するため、商店街が取り組む地域・期間限定のポイントシール事業に対し、実施に係る経費を補助する。 ②補助金 ③市内商店街事業者	R3.4	R4.1	15,009,000	5,003,000	商店街等支援として、2団体(73者)に18,927,000円交付予定であったが、当初の見込みよりポイントシールによるプレミアム還元が少なかったため、15,009,000円(実施率79%、うち市負担分5,003,000円)交付となった。	商店街2団体に補助金を支給し、新型コロナの影響を受ける事業者73者への経営支援に寄与した。
4	次世代モビリティ推進事業	ふるさと創造課	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により来訪者等の交流人口が落ち込む中、観光客に超小型モビリティを貸出し、3密及び不特定多数の接触を避けた移動手段を提供するとともに、重要伝統的建造物群保存地区の観光誘客を図る。 ②旅費、消耗品費(のぼり、看板等)、印刷製本費(チラシ、ポスター、モデルコースマップ等)、修繕料(監視カメラ修繕)、通信運搬費(郵券料、運搬料)、広告料(JR車内ポスター掲示)、電気自動車貸出業務委託(2台分) ③市内観光客	R3.4	R4.1	3,784,744	3,784,744	計画通り事業を実施し、期間中56件、98名の利用があった。	次世代モビリティを活用したコロナ禍における新たな移動手段を提供することにより、観光誘客の増加に寄与した。
5	学びの保障推進事業	総務課 学校教育課	①小中学校における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を継続するため、スクールサポートスタッフを配置する。 ②スクールサポートスタッフに係る経費 ③市内小中学校	R3.4	R4.3	11,262,204	11,262,204	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、市内全小中学校(21校)にスクールサポートスタッフを配置した。	市内全小中学校(21校)にスクールサポートスタッフを配置することで、新型コロナウイルスの感染拡大防止に寄与した。
6	庁舎感染症拡大防止対策事業	総務課	①新型コロナウイルス感染症の飛沫感染防止対策として、執務スペース内の机上にパーテーションを設置する。また、庁舎玄関に足踏みポンプ式消毒スタンドを設置する。 ②消耗品 ③庁舎	R3.5	R4.3	1,297,793	1,200,000	コロナ禍において、行政機能を継続させるために、職員毎に机上パーテーション400枚、庁舎玄関に足踏みポンプ式消毒スタンド10台を計画通り設置し、感染拡大防止対策を強化した。	全ての職員の席の前に机上パーテーションの設置が完了し、職員間での新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した。また、10台の足踏みポンプ式消毒スタンドの設置により、手を触れずに消毒が可能となり、新型コロナウイルス感染症予防の進展に寄与した。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当した経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費 （単位：円）	うち臨時交付金 （単位：円）	実施状況	効果
7	西はりま消防組合事業	危機管理課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、市内消防署等において、必要な物品を購入する。 ②負担金 ③西はりま消防組合	R3.4	R3.12	1,407,700	1,407,700	たつの消防署及び新宮分署の仮眠室にカーテンを設置し、たつの消防署各署所に自動水栓を設置した。	仮眠室にカーテンを設置し、手洗いを自動水栓化することで接触機会を減らし、感染リスクの低減につながった。
8	避難所感染症対策備品配備事業	危機管理課	①指定避難所内での新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、屋内テント及び折りたたみベッドを備蓄する。 ②防災用物品 ③市内指定避難所	R3.5	R3.10	7,914,500	7,914,500	避難所用屋内テント250張、折りたたみ防災用ベッド250台を購入し、防災拠点に配備した。	感染症対策備品を配備することで、避難所における感染症防止対策を図ることができた。
9	隣保館感染症拡大防止対策事業	人権推進課	①新型コロナウイルス感染症の飛沫感染防止対策として、会議室の机上にパーテーションを設置する。 ②飛沫防止パーテーション(20枚×8館) ③市内隣保館	R3.5	R3.7	163,680	163,680	隣保館での感染防止対策として、飛沫防止パネルを会議や講座の開催時に長机の机上に設置した。(各隣保館8館×@20枚)	隣保館で行う会議や講座で、隣同士の席に座る出席者からの飛沫防止に寄与した。
10	介護タクシー感染症予防応援事業	高年福祉課	①高齢者タクシー及び障害者タクシー事業の運行を行っている市内タクシー事業者に対し、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に必要な物品に係る経費を支援する。 ②支援金 ③市内高齢者タクシー及び障害者タクシー事業者	R3.6	R4.1	270,000	270,000	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、年に2度、市内介護タクシー事業者6件の車両1台当たりに対し、10,000円交付予定であったが、未申請及び別事業申請のため、270,000円(実施率90%)交付を実施した。	対象事業者6件に支援金を支給し、新型コロナウイルスの影響を受ける事業者へ経営支援に寄与した。
11	たつのふるさと応援グルメ券発行事業	商工振興課	①新型コロナウイルス感染症拡大及び緊急事態宣言等により打撃を受けた地域経済の活性化を図るため、市民を対象に市内の様々な業種の店舗で使用できるプレミアム付き商品券を発行する。 ②商品券交付金及び事務経費 ③商品券登録店	R3.5	R4.3	453,478,578	110,753,578	市民を対象に市内登録店舗で使用できるプレミアム付き商品券(6,500円/冊×68,545冊=445,542,500円分)を販売し、使用された店舗に対し、445,351,500円(使用率99%)の交付を実施。	新型コロナの影響を受けている地域経済の支援に寄与した。登録店舗数:481店
12	市営住宅感染症拡大防止対策事業	都市計画課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、市営住宅集会所において、トイレの手洗い場水栓を自動水栓化する。 ②市営住宅集会所手洗い場水栓自動化(5箇所) ③市内市営住宅	R3.6	R3.6	213,235	200,000	計画のとおり市営住宅集会所トイレの手洗い水栓を自動水栓に交換した	不特定多数の利用者が水栓に接触する機会がなくなり、感染リスクの低減につながった。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当した経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費 （単位：円）	うち臨時交付金 （単位：円）	実施状況	効果
13	景観形成施設感染症拡大防止対策事業	町並み対策課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、重要伝統的建造物群保存地区周辺の景観形成施設において、トイレの水栓を自動水栓化する。 ②トイレ手洗い場、小便器水栓自動化（15箇所） ③市内景観形成施設	R3.7	R4.1	561,000	561,000	景観形成施設のうち、5施設9か所のトイレ手洗い場を自動水栓化した。	景観形成施設のうち、手洗い場が手動水栓であった施設を100%自動水栓化したことにより、接触機会が大幅に減り、新型コロナウイルスの感染拡大防止に寄与した。
14	社会教育施設感染症拡大防止対策事業	社会教育課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、事務室内の机上にパーテーションを設置する。また、施設内の換気を推進するため、網戸を整備する。 ②飛沫防止パーテーション（79枚）、網戸設置（7枚） ③市内社会教育施設	R3.5	R4.3	173,668	173,668	公民館、図書館、体育施設等14施設の事務所に74枚のパーテーションを設置した。 コミュニティセンター1施設に網戸7枚を設置した。	職員同士の飛沫による感染防止に繋がった。 窓開放による換気ができるようになり、施設使用者の感染リスクが低減され、新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した。
15	文化芸術振興費補助金	歴史文化財課	（文化施設の感染拡大予防・活動支援環境整備事業） ①文化施設の空調設備及びトイレの改修、感染予防対策物品の整備を実施し、来館者等の安全・安心を確保する。 ②空調整備、トイレ改修、アクリルパネル ③市内文化施設	R3.7	R4.1	5,151,949	2,575,975	歴史文化財課所管施設に下記のとおり、感染症拡大防止対策を実施した。 ・消耗品の購入 埋蔵文化財センターアクリルパネル（37,070円） ・備品の購入 歴史文化資料館の気化式加湿器2台、埋蔵文化財センター除湿器7台（2,953,500円） ・歴史文化資料館の気化式加湿器の修繕（99,220円） ・歴史文化資料館、室津民俗館及び室津海駅館のトイレ改修（2,062,159円）	来館者が滞在する展示室等の除湿器の更新及びトイレの抗菌化・自動水栓化を実施することで、安心・安全を確保でき、新型コロナウイルスの感染拡大防止に寄与した。 非接触型検温器やパネルの設置により、職員との接触を回避でき、前年度より約2,400名増の14,870名の来館者があり、安心して観覧いただける環境となった。
16	体育施設感染症拡大防止対策事業	スポーツ振興課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、窓が開閉できないトレーニング室に空気清浄機を設置する。 ②空気清浄機2台 ③市体育施設	R3.7	R3.9	260,260	260,260	たつの市立龍野体育館トレーニング室に空気清浄機2台を設置した。	窓が開閉できないトレーニング室に空気清浄機を設置し、室内の換気効率を高めた除菌を行った。 その結果、トレーニング室内を感染源とする新型コロナウイルス感染症の発生を抑え、市民が安心してトレーニングを行う環境を整えることができた。
17	新型コロナウイルス感染症対策従事者慰労金支給事業	地域福祉課	①コロナ禍において、強い使命感を持ち業務を継続する市内の介護・障害福祉事業所に勤務する従事者を支援するため、慰労金を支給する。 ②慰労金、事務費 ③市内介護・障害福祉事業所従事者	R3.7	R4.3	45,680,000	45,615,000	新型コロナウイルス感染症が蔓延している中で、強い使命感を持ち業務を継続する市内の介護・障害福祉事業所に勤務する従事者を支援するため、従事者1人につき2万円の慰労金を支給した。	市内に事業所がある介護・障害福祉事業所（170事業所）に勤務する2,284人に慰労金を支給することで、勤務意欲の向上等を図った。
18	高齢者元気活き活きリフレッシュ事業	高年福祉課	①コロナ禍において、外出自粛を余儀なくされた高齢者の元気回復やフレイル予防の一助とするため、応援商品券を支給する。 ②商品券交付金、事務費 ③数え年75歳以上の市民	R3.8	R4.2	39,304,943	39,304,943	生活者支援として、数え年75歳以上の対象者13,260人に39,780,000円分（3,000円×13,260人）のたつものふるさと応援商品券を支給した。	支給した79,560枚たつものふるさと応援商品券の内、71,834枚（使用率90.3%）の使用実績があり、新型コロナウイルスの影響を受ける生活者への支援や地域経済の支援に寄与した。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当した経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費 (単位：円)	うち臨時交付金 (単位：円)	実施状況	効果
19	妊婦臨時特別給付金	健康課	①コロナ禍において、身体的・精神的負担の大きい妊婦を支援するため、令和4年4月1日までの出産予定の妊婦に対し、臨時特別給付金を支給する。 ②給付金、事務費 ③市内の妊婦	R3.6	R4.3	22,200,000	22,200,000	妊婦等の感染防止対策をとりやすくするとともに、精神的負担の軽減を図るため、444人に臨時特別給付金(一時金)50,000円を支給した。(実施率100%)	対象者444人に臨時特別給付金を支給し、新型コロナの影響を受ける妊婦等への経済的・精神的負担の軽減に寄与した。
20	たつのおもてなしキャンペーン事業	観光振興課	①感染症拡大の影響を受けた観光事業の更なる回復を図り、さらなる観光資源の魅力を発信するため、国及び県が実施する宿泊に関する補助を受けていない個人予約旅行者の宿泊代金(税込)に応じて割引した金額を宿泊施設に対して補助する。 ②補助金及び交付に係る事務経費 ③市内宿泊施設を利用する場合、1人1泊あたり以下のとおり補助 宿泊代金1万2千円以上→市民6千円補助、市民以外5千円補助 宿泊代金1万円以上1万2千円未満→市民5千円補助、市民以外4千円補助 宿泊代金8千円以上1万円未満→市民4千円補助、市民以外3千円補助 宿泊代金6千円以上8千円未満→市民3千円補助、市民以外2千円補助 宿泊代金3千円以上6千円未満→市民2千円補助、市民以外1千円補助	R3.10	R4.3	27,323,940	27,323,940	本市独自の事業としてたつのおもてなしキャンペーン事業(第2弾)を実施し、17,000人の利用想定に対し、利用者数11,077人、50,512,000円を補助金として交付した。	新型コロナウイルス感染症の影響により苦しい状況にある市内宿泊施設19施設のうち、16施設が本事業へ事業者登録を行い、市内外からの観光客の受け入れを行った。新型コロナウイルス感染症が拡大し、まん延防止等重点措置をとる中で、1か月半新規予約を停止したにもかかわらず、事業予算の執行率は70%となり、市内宿泊施設への支援に寄与した。 なお、利用者の割合は、市民が11%、市外から89%であった。
21	事業継続応援支援金給付事業	商工振興課	①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言の発出や人流の減少などにより、事業活動の縮小を余儀なくされた市内事業者に対し、感染対策への取組等を支援する。 ②支援金及び事務経費 ③国の「月次支援金」又は「新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金」を受給している市内事業者	R3.11	R4.3	63,317,332	63,315,796	事業者支援として100,000,000円の給付を見込んでいたが、341件、63,250,000円(実施率63%)の給付を実施した。 ○給付件数 ・月次支援金受給者 208件(うち中小法人75件、個人事業者133件) ・休業・時短協力金受給者 133件 ○給付額 ・月次支援金受給者 56,600,000円 ・休業・時短協力金受給者 6,650,000円	341件の事業継続応援支援金を給付し、新型コロナの影響を受ける市内事業者の経営支援に寄与した。
22	市内バス感染症対策事業	ふるさと創造課	①感染対策として、車内等の密度を上げないように便数等に配慮した運行に取り組む交通事業者に対して、その運行に要する経費を支援する。 ②車内等の密度に配慮した運行に要する経費 ③市内路線バス事業者	R4.2	R4.2	481,000	481,000	対象事業者2社に対し、計画通り支援を実施することができた。	対象事業者2社に支援金を支給し、新型コロナウイルスの影響を受ける事業者への経営支援に寄与した。
23	市内タクシー感染症予防応援事業	ふるさと創造課	①市内に営業所を設置しているタクシー事業者に対し、車両内での新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、必要となる物品に係る経費を支援する。 ②感染症拡大防止に係る物品経費 ③市内タクシー事業者	R3.12	R4.2	300,000	300,000	対象事業者5社に対し、計画通り支援を実施することができた。	対象事業者5社に支援金を支給し、新型コロナウイルスの影響を受ける事業者への経営支援に寄与した。
24	学校保健特別対策事業費補助金	小中一貫教育推進課	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、臨時休業等によりやむを得ず登校ができない児童生徒へのICTを活用した学習支援を図る。 ②ICTを活用した学習支援に係る消耗品等 ③市内小中学校児童生徒	R3.5	R4.3	2,550,000	1,275,000	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、臨時休業等によりやむを得ず登校ができない児童生徒にICTを活用した学習支援を図るため、タブレット端末用ACアダプタ(2,600個)を購入した。	タブレット端末用アダプタを購入することで、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、臨時休業等によりやむを得ず登校ができない児童生徒にICTを活用した学習支援を図ることができた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当した経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費 (単位：円)	うち臨時交付金 (単位：円)	実施状況	効果
25	学びの保障推進事業	学校教育課	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、臨時休業等によりやむを得ず登校ができない児童生徒へのICTを活用した学習支援を図る。 ②ICTを活用した学習支援に係る消耗品等 ③市内小中学校児童生徒	R3.12	R4.3	1,878,840	1,878,840	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、臨時休業等によりやむを得ず登校ができない児童生徒にICTを活用した学習支援を図るため、タブレット端末用ACアダプタ(2,600個)を購入した。	タブレット端末用アダプタを購入することで、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、臨時休業等によりやむを得ず登校ができない児童生徒にICTを活用した学習支援を図ることができた。
26	小中学校修学旅行補助事業	学校教育課	①修学旅行を実施するにあたり、感染症拡大の影響で発生する追加費用を補助し、保護者の負担を軽減する。 ②企画変更料等補助金 ③市内小中学校	R3.12	R4.3	758,009	758,009	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で発生した過剰費用(企画変更料、キャンセル料等)に対して補助を行った。 小学校:1校(10,200円) 中学校:2校(747,809円)	修学旅行を実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で過剰費用(企画変更料、キャンセル料等)が発生した3校に対して支援を行い、保護者の経済的な負担軽減を図ることができた。
27	子ども・子育て支交代付金	幼児教育課	①子育て支援施設での感染症対策に係る経費の支援を行う。 ②かかり増し経費、感染症対策に係る消耗品等 ③市内保育所、認定こども園	R3.4	R4.3	6,250,000	2,066,725	市内公立保育所1園、公立認定こども園11園に新型コロナウイルス感染症拡大防止のための消耗品、備品を購入した。	新型コロナウイルス感染症対策に対応するため、園に必要な物品を整備したことにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した。
28	保育対策総合支援事業費補助金	幼児教育課	(保育環境改善等事業のうち新型コロナウイルス感染症対策支援事業) ①保育所等における感染拡大防止対策を支援する。 ②感染防止対策に係る経費 ③市内保育所、認定こども園	R3.4	R4.3	5,900,000	2,934,362	市内公立保育所1園、公立認定こども園11園に新型コロナウイルス感染症拡大防止のための消耗品、備品を購入した。	新型コロナウイルス感染症対策に対応するため、園に必要な物品を整備したことにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した。
29	疾病予防対策事業費等補助金	健康課	(健(検)診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業) ①健診結果等の電子化した情報をマイナポータルを通じ個人が確認できる仕組みを構築し、窓口来庁機会を軽減することで感染症拡大防止を図る。 ②委託料 ③市民	R4.2	R4.3	2,976,000	1,290,000	健(検)診結果情報の利活用のためのマイナンバー情報連携のため、健診結果等の情報について国が定める標準的な様式に対応できるよう、当市の健診結果管理システムの管理者に委託し、システムの改修・整備を行った。	住民個人が自身の健診結果をマイナポータルを通じて閲覧できるようになり、窓口来庁における感染リスク軽減、感染拡大防止に寄与した。また、住民が自身の健診結果を確認することで主体的な健康管理につながった。
30	健康増進事業	健康課	①健診結果等の電子化した情報をマイナポータルを通じ個人が確認できる仕組みを構築し、窓口来庁機会を軽減することで感染症拡大防止を図る。 ②委託料 ③市民	R4.2	R4.3	1,700,000	1,610,000	住民個人がマイナポータルを通じて健(検)診情報を閲覧できるように必要なシステムとして、中間サーバへの副本登録を行うシステムの改修を、当市の健診結果管理システムの管理者に委託した。	住民個人が自身の健診結果をマイナポータルを通じて閲覧できるようになり、窓口来庁における感染リスク軽減、感染拡大防止に寄与した。また、住民が自身の健診結果を確認することで主体的な健康管理につながった。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当した経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費 （単位：円）	うち臨時交付金 （単位：円）	実施状況	効果
31	GIGAスクール構想推進事業	小中一貫教育推進課	①GIGAスクール構想を推進するための環境を整備し、児童生徒の情報活用能力及び学力の向上を図る。 ②デジタル教科書、学習支援ソフト、情報教育指導補助員、タブレット使用環境整備 ③市内小中学校	R3.4	R4.3	22,149,597	22,063,000	GIGAスクール構想を推進するため、Chromebookのフィルタリングソフトのライセンス契約、デジタル教科書の購入、学習支援ソフトの購入のほか、情報教育指導補助員1名を雇用した。	・Chromebookのフィルタリングソフトを導入したことにより、在宅学習時等における児童生徒のインターネットに接続した学習を安全なものとした。 ・学習支援ソフトの活用により、在宅を余儀なくされる場合においても児童生徒の自主的な学習を促進でき、学びの保障に寄与できた。 ・情報教育指導補助員が市内小・中学校を巡回したことにより、週末の有効な活用方法を学習するなど児童生徒のICTに対する理解度が向上し、在宅学習時等におけるICTの活用にも寄与できた。
32	高齢者おでかけ支援事業	高年福祉課	①既存のタクシー利用券の交付を受けていない満75歳以上の高齢者がいる世帯に対し、タクシー利用券を交付し、重症化が懸念される高齢者における感染リスク低減を図る。 ②おでかけ支援助成8,600世帯、郵券料、印刷代、消耗品 ③高齢者タクシー利用者	R3.8	R4.3	3,942,000	3,942,000	感染防止対策として、満75歳以上の方が居られる8,253世帯に対し、1枚500円のタクシー利用券を6枚交付。	交付した49,158枚(8,253世帯×6枚)のタクシー利用券の内、10,738枚(使用率21.7%)の使用実績があり、新型コロナウイルスの影響を受ける生活者への支援や地域経済の支援に寄与した。
33	庁舎維持管理事業	総務課	①住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の交付に際し、窓口混雑緩和のため、交付申請窓口を設置し、感染症拡大防止を図る。 ②什器一式 ③本庁舎	R4.1	R4.3	2,530,000	2,462,211	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金交付申請窓口を計画どおりに設置し、窓口混雑緩和を図り、感染症拡大防止に注意を払いながら申請業務を実施した。	窓口混雑緩和を図ることができ、スムーズな給付金交付申請につながった。
34	病院事業	財政課	①感染患者及び感染疑い患者の診療棟に従事した職員に対する作業手当。 ②負担金(作業手当) ③地方独立行政法人たつの市病院機構	R4.3	R4.3	19,080,000	19,080,000	延べ4,770人の職員が感染患者や感染疑い患者への対応を実施し、手当を支給した。	適正な手当の支給により、必要な人員体制を確保することで、発熱等診療・検査医療機関として発熱患者への診療や8,294件の検査を行う等、新型コロナウイルス感染症に対して地域で求められている医療を提供した。
35	子育て世帯臨時特別給付金	児童福祉課	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、子育て世帯全体を支援する観点から、国給付金対象外となった世帯に対し、給付金を支給する。 ②給付金、事務費(郵券料、振込手数料等) ③国給付金所得制限限度額以上の子育て世帯等	R4.2	R4.5	50,954,725	50,954,725	給付金の支給として、国給付金所得制限限度額以上の子育て世帯(390人、対象児童660人)66,000千円を見込み、計画通り実施した。	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける子育て世帯の経済的支援をするため、国給付金所得制限限度額以上の子育て世帯(300人、対象児童509人)50,900千円に給付金を支給し、子育て世帯の経済的負担の軽減に寄与した。
36	学校保健特別対策事業費補助金	教育総務課 教育環境整備課	(学校等における感染症対策等支援事業) ①学校における感染症拡大防止のため、必要な措置を講じる。 ②感染防止物品等 ③市内小中学校	R4.4	R5.3	22,500,000	11,250,000	市内小中学校21校に対し、各学校の規模(児童生徒数)に応じ、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴って必要となる消耗品・備品(手指消毒液、手袋、除菌シート、石鹸、ペーパータオル、HEPAフィルタ掃除機、空気清浄機等)を購入した。	各小中学校が必要とする消耗品・備品を速やかに購入し、迅速なコロナウイルス対策を実施することで、児童生徒の安全な教育環境の確保に努めることができた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当した経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費 (単位：円)	うち臨時交付金 (単位：円)	実施状況	効果	
37	小中学校施設感染症 拡大防止対策事業	教育総務課 教育環境整備課	①学校における感染症拡大防止のため、必要な措置を講じる。 ②感染防止物品等 ③市内小中学校	R4.4	R5.3	618,175	618,175	市内小中学校21校に対し、各学校の規模(児童生徒数)に応じ、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴って必要となる消耗品・備品(手指消毒液、手袋、除菌シート、石鹸、ペーパータオル、HEPAフィルタ掃除機、空気清浄機等)を購入した。	各小中学校が必要とする消耗品・備品を速やかに購入し、迅速なコロナウイルス対策を実施することで、児童生徒の安全な教育環境の確保に努めることができた。	
38	健康増進施設整備事 業	健康課	①ワクチン接種会場の施設利用の環境を整備する。 ②空調機器一式、ブラインドカーテン一式 ③ワクチン接種会場	R4.1	R4.4	3,949,880	3,367,100	新型コロナウイルスワクチン接種会場の環境整備のため、接種会場の3階フロアの空調機器一式を更新した。	空調設備を更新し、接種会場の環境整備を進めたことにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した。	
						計	862,685,207	484,958,000		